

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	n-3系脂肪酸製剤の腎機能に及ぼす影響についての研究		
2. 対象患者	2008年7月以降より、n-3系脂肪酸製剤(商品名エパデルまたはロトリガ)を服用中の患者様		
3. 対象となる期間	2008年 7月 1日 ~ 2021年 12月 31日		
4. 実施診療科等	循環器内科、腎臓内科		
5. 研究責任者	氏名	中村 典雄	所属 大学院医学研究科地域医療学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	ありません。		
7. 研究の意義	近年、腎臓病は1,000万人以上と言われており、その対策が急務と考えられています。一方、魚油の主成分であるn-3系脂肪酸(EPAやDHA)は心血管病の予防効果などが知られていますが、腎臓病に対する影響に関しては未だ明らかではありません。		
8. 研究の目的	n-3系脂肪酸製剤の腎臓病に対する進展予防効果を明らかにすることです。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	2008年7月1日からのカルテを確認して、n-3系脂肪酸製剤(エパデルまたはロトリガ)の服用歴のある患者様を抽出します。この患者様の薬剤投与開始前1年間と投与開始後1年間の腎機能の指標となる検査データ(eGFR)から、1年間の腎機能低下率( $\Delta$ eGFR)を算出して、薬剤開始前と開始後との腎機能低下率を比較検討します。なお診療録から、年齢、性別、既往症、合併症、内服薬等に関する情報を収集します。		
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)され、管理されます。また、対応表については本研究の責任者である中村典雄、その他一部の関係者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。		
11. 利益相反に関する状況	この研究に関して、いずれの企業等からも資金提供はありません。本研究は地域医療学講座の研究チームにより公平・公正に実施されます。また、本研究の利益相反については、大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会に届け出ております。		
12. 連絡先	大学院医学研究科地域医療学講座 准教授 中村 典雄		
	電話	0172-39-5057	FAX 0172-35-9190